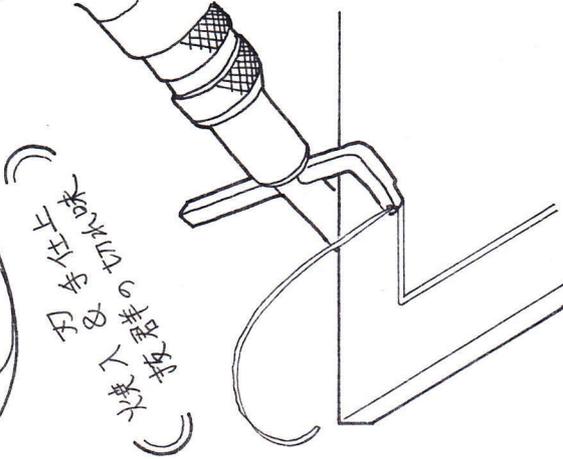


スチッチング

グロウバー

Stitching Groover



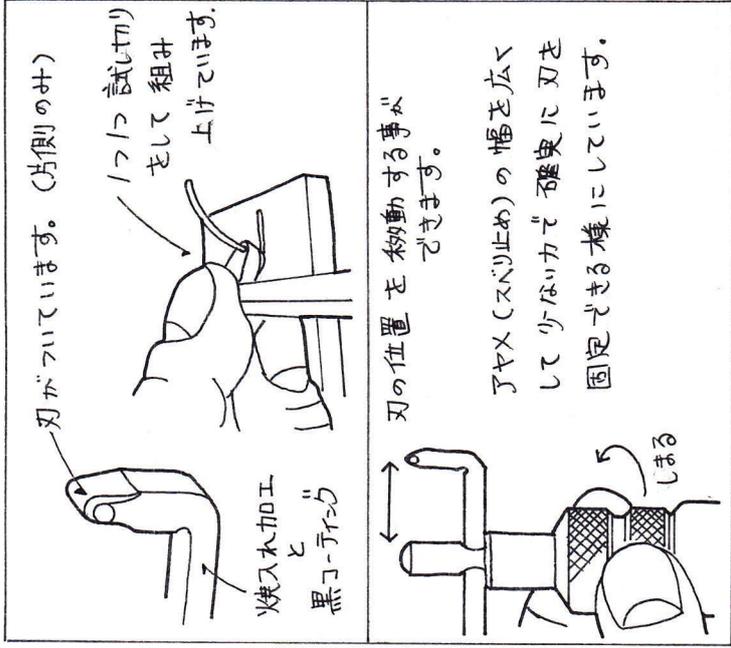
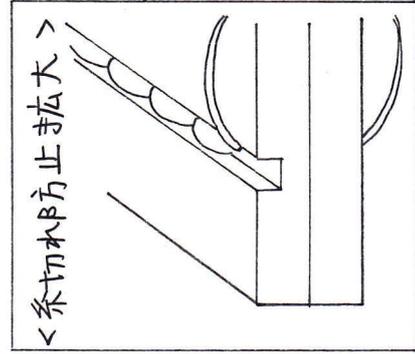
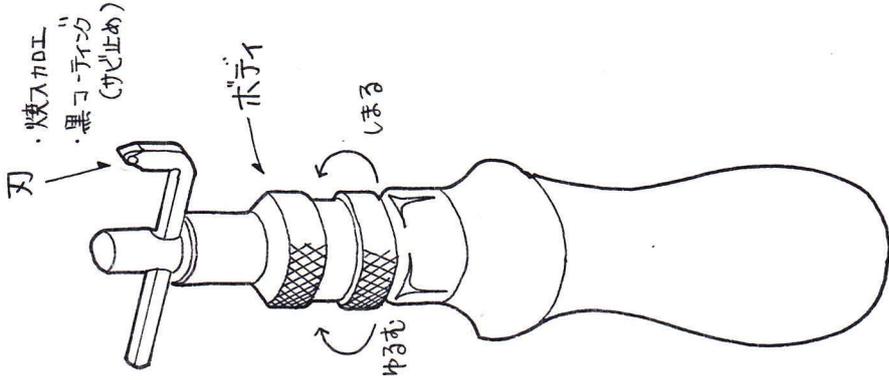
火入れ裁縫の手仕上げの道具

用途:

草を手縫いする時のガイドライン引き、又糸を安定させる蒸の溝切りとして。

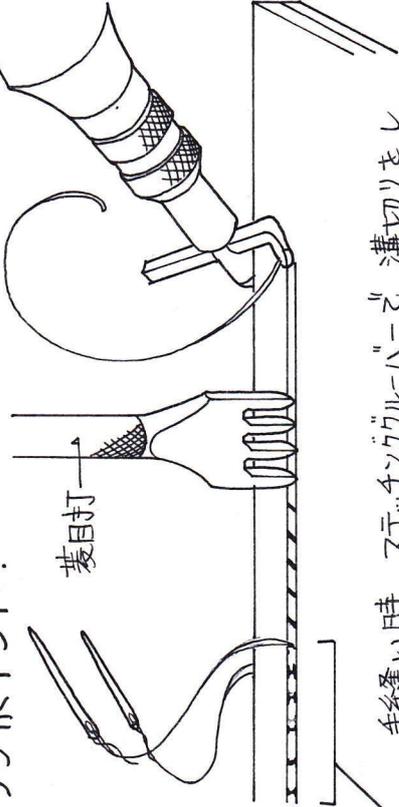
Made in Japan

各部説明:



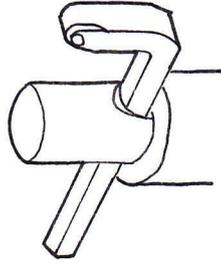
- ・1/10 職人の 手仕上げで刃を付けている
全ての刃は 実際に 草で 試し 切りをし
て 製品にしているの で、ご 購入 時 から、
切れ ない 事 は あり ませ ん。
- ・ 焼入 加工 を 施 し て、研 磨 し て 刃 を 付
け 裁 縫 の 切 水 防 止 と、黒 コー ティ ング で
サ ビ 止 め 処 理 に し て い ま す。
- ・ ボブ を 回 転 さ せ る 事 で、刃 の 位 置 を 移
動 さ せ る 事 が でき ま す。
- ・ ア ヤ メ (ス バ リ 止 め) の 幅 を 広 く し て 女 性
や 子 供 だ も 少 ない カネ で 確 実 に 刃 を 固
定 でき る 様 に し て い ま す。又 全 体 に
メ ッ キ 加 工 を し て サ ビ 止 め 処 理 と し て い ま す。

ワンポイント:



手縫い時、スッチングルーバーで溝切りをし、
菱目打で草に穴をあけ、糸と針を手縫いする事
で、草の中に糸を沈める事ができます。
それにより、製作して使用する時の摩擦による
糸切水防止にすることが出来ます。

メンテナンス:



刃部は、刃付けをする際
鉄地を出して研いでいま
すので、ご使用後は、刃材
を維持と、サビ防止の蒸
シン油を塗布して保
管して下さい。